

ロング・ライフ だより

居宅事業所アンケート 結果特集

第46号
 ○ 発行所 ○
 社会福祉法人ライフ・タイム・福島
 特別養護老人ホームロング・ライフ
 ◇ 発行人員 ◇
 広報委員会
 〒960-1241
 福島市松川町字産子内1番地の1

毎年サービスの質の向上をはかるために、ご利用者様、ご家族様の率直なご意見をお聞かせしていただき、調査結果を参考に、よりいっそう安心してサービスをご利用いただけるようにすることを目的として行いました。

アンケート回収率	
社会福祉法人ライフ・タイム・福島 指定居宅介護支援事業所	ライフ吉井田居宅介護支援事業所
送り数 149 枚 独居 6名/13通知 回収数 64 枚 高齢夫婦 11名/29通知 同居 47名/107通知	送り数 132 枚 独居 10名/19通知 回収数 72 枚 高齢夫婦 12名/12通知 同居 56名/101通知
42.9 %	54.5 %

介護サービス事業所へのアンケート調査より <<ケアマネジャー（居宅介護支援）>>

	社会福祉法人ライフ・タイム・福島 指定居宅介護支援事業所					ライフ吉井田 居宅介護支援事業所				
	1 よくできてい る	2 できている	3 ふつう	4 あまりできて いない	5 できていない	1 よくできてい る	2 できている	3 ふつう	4 あまりできて いない	5 できていない
I 利用前の手続き										
(1) 介護保険制度やサービスの種類、内容の説明がありましたか	59%	27%	11%	3%	0%	60%	33%	5%	2%	0%
(2) 居宅介護支援サービスの利用の前に重要事項の説明や契約の取り交わしがありましたか	53%	33%	13%	2%	0%	60%	32%	9%	0%	0%
(3) サービス利用票(月間)、ケアプランの説明がありましたか	50%	35%	11%	3%	0%	70%	21%	9%	0%	0%
(4) 各介護サービス内容や料金等の説明はわかりやすかったですか	50%	23%	24%	3%	0%	58%	27%	13%	2%	0%
II サービスの内容										
(1) サービス事業所の情報を教えてくださいましたか	42%	32%	21%	3%	2%	48%	31%	16%	5%	0%
(2) 本人や家族の希望を聞いてくれましたか	50%	31%	17%	2%	0%	67%	23%	10%	0%	0%
(3) 介護サービス事業所との調整を十分に行っていますか	45%	25%	27%	3%	0%	66%	19%	14%	2%	0%
(4) 専門家の視点からの助言や援助を行っていますか	40%	30%	25%	3%	0%	60%	25%	14%	2%	0%
III 職員の状態										
(1) 訪問時や電話等でのあいさつや言葉づかいなど、礼儀正しですか	73%	19%	8%	0%	0%	77%	17%	7%	0%	0%
(2) 利用者への気配りや話しかけが行われていますか	63%	25%	10%	2%	0%	72%	17%	12%	0%	0%
(3) 家族への気配りが行われていますか	55%	30%	13%	3%	0%	65%	22%	13%	0%	0%
(4) 利用者の人格や人生経験を尊重し気を配っていますか	58%	27%	13%	3%	0%	68%	24%	8%	0%	0%
IV サービス体制										
(1) 必要な時にケアマネジャーとの連絡が取れていますか	56%	29%	14%	2%	0%	68%	21%	10%	2%	0%
(2) 毎月一回以上の訪問、その他必要に応じて電話での確認がありますか	56%	27%	14%	3%	0%	70%	18%	12%	0%	0%
(3) 介護サービスに対する意見や感想を確認していますか	40%	37%	16%	6%	0%	54%	29%	17%	0%	0%
(4) 事故や苦情への対応の説明がありましたか	32%	42%	20%	2%	3%	55%	21%	20%	4%	0%
(5) 事業所の電話の受け答え、速やかな伝達や対応がされていますか	43%	35%	19%	2%	2%	60%	22%	17%	0%	0%
V サービスの効果										
(1) 安心して生活ができるようになりましたか	50%	28%	22%	0%	0%	54%	25%	21%	0%	0%
(2) 日常生活がしやすくなりましたか	42%	28%	25%	5%	0%	56%	26%	16%	2%	0%
(3) ご家族にとって介護にゆとりが生まれましたか	36%	33%	28%	2%	2%	49%	32%	18%	2%	0%
(4) 現在の居宅介護支援を継続して利用したいと思いますか	56%	28%	14%	2%	0%	63%	24%	13%	0%	0%

ロング・ライフに作業療法士が 入職しました！

作業療法士の業務について



作業療法士 渡邊 陽一

人は誰もが何らかの「作業」を行い、生活を営んでいます。しかし高齢や疾病等によりその「作業」が困難になったり、できなくなったりします。それは、その個人の心身状態や家族、地域社会に悪影響を及ぼします。動かなかった手足を再び動かせるようにするのは大切なことですが、それ以上に大切なことは、その人が望む「作業」ができるようになることです。

「作業」は、頭を使い、手足を動かし、道具を使い、人との関わりをもち、やる気と生きがいをつくり出します。自分の望む「作業」を行って初めて、充実感や満足感、役割の再確認、人とのつながりなどが確認できるのです。

「人は作業をすることで元気になる」という理念の下、作業療法士は、「生活」を医学的視点から支援する専門職として、「作業」の再建・再構築によって、人と家族、地域社会の健康を支援いたします。



からだ ところの 自立支援



24時間テレビ36「愛は地球を救う」



平成26年2月7日(金) 13時30分に場所は郡山市・カルチャーパーク内カルチャーセンターで24時間テレビ36「愛は地球を救う」のチャティーによる福祉車両贈呈式が行われました。当法人はスズキスポーツペーシアを頂きました。大事に使用していきたいと思えます。ありがとうございました。

24時間テレビチャリティーより
福祉車両贈呈されました

編集後記

今年も半分が過ぎ、ジメジメした梅雨の時期に入りました。寒暖の差があり、体調を崩しがちです。この時期は食中毒にも気をつけながら、暑い夏に向けて準備をしていきましょう。

平成26年4月29日(祝)、JA新ふくしま松川支店にて、松川地域包括支援センター主催の特別講演会「松川地区の高齢者を地域で支えるネットワークづくりのために」が開催されました。講師として、福岡県大牟田市(おおむたし)にて、認知症の人を地域で支える「安心して徘徊できるまち」づくりを先駆的に行っている大谷るみ子氏をお迎えし、大牟田市の取り組みとこれまでの実践について講演をいただきました。

当日は、松川地域の方々を中心に100人を超えるご参加があり、皆様真剣に聴かれています。皆様には笑いもあり、楽しくも興味深く、「地域の繋がり」について考えさせられる講演会となりました。

講演会後は、大谷氏を囲んでの座談会があり、地域でのネットワークの必要性や認知症高齢者との関わりについて等、多くの意見や質問が交わされました。

『高齢者を地域で支えるネットワークづくり』講演会開催



笑いを交えながら講義をする大谷るみ子さん



【アンケートから見えてきたこと】

ライフ吉井田居宅介護支援事業所

良く出来ている、出来ているをみるとI利用前の手続き93%、IIサービスの内容79%、III職員の態度94%、IVサービス体制81%、Vサービスの効果79%となっており、IIサービスの内容とVサービスの効果は80%を切っており、研修やモニタリングなどにより底上げをしていく必要が大きい。その他の項目ももっと向上するように事業所内全員でのレベル向上を図っていく。

社会福祉法人ライフ・タイム・福島指定居宅介護支援事業所

良く出来ている、出来ているをみるとI利用前の手続き86%、IIサービスの内容74%、III職員の態度92%、IVサービス体制85%、Vサービスの効果78%となっており、IIサービスの内容とVサービスの効果は80%を切っており、研修やモニタリングなどにより底上げをしていく必要が大きい。その他の項目ももっと向上するように事業所内全員でのレベル向上を図っていく。

1. 現在のケアマネジャーの良いところ

社会福祉法人ライフ・タイム・福島指定居宅介護支援事業所	ライフ吉井田居宅介護支援事業所
<ul style="list-style-type: none"> いつも笑顔で接してくれて分かりやすく説明してくれるところ。 あいさつや言葉使いが良く気配りができている。 毎月の計画について丁寧に説明してくれる。いつも穏やかで本人が思い出りの話を繰り返してもよく聞いてくれる。 困ったことや心配な事を相談すると親切に教えてくれるので安心して話ができる。 話がしやすく介護者の希望も聞いてくれる。 何事も押し付けることなくよく説明してくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> 介護サービスを始めてわからなかった相談事に対してよく聞いてくれ、アドバイスも頂けるので大変良いです。 ケアプラン内容も家族・利用者の意見を取り入れて作成されていて常に気配りがある。 相談事も親身になって聞いてくれるので話しやすく助かっている。説明などもわかりやすい。 とても親切で温かな方で困ったことがあるとすぐに対応して下さり助かっています。あまり不自由さは感じなくなりました。 利用者・家族の立場をよく理解し、個人的な相談にも乗って頂き、第三者としての的確な判断・処理をして下さること。 話をよく聞いて一緒に考えたり、一生懸命やってくれる。話をすぐに理解してくれるため話しやすい。

2. 居宅介護支援事業所の良いところ

社会福祉法人ライフ・タイム・福島指定居宅介護支援事業所	ライフ吉井田居宅介護支援事業所
<ul style="list-style-type: none"> 働く人々も親切で良く教育されている。 電話での対応など常に明るく丁寧です。 家族にとって介護にゆとりができる所。 即、対応してくれる所。 みなさん親切で優しく丁寧です。 全体的に気配りがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 近いので安心していただける。 支援事業所の存在により、そこからケアマネを紹介して頂き、自宅で介護することができています。 枠に縛られることなく気軽に相談できる所。 細かいことなのにもすぐに対応してくれて情報伝達がよくできていると感じます。

3. ケアマネジャーの改善して欲しいところ

社会福祉法人ライフ・タイム・福島指定居宅介護支援事業所	ライフ吉井田居宅介護支援事業所
<ul style="list-style-type: none"> 年に数回だが訪問日を決める時にケアマネジャーの判断で決める事があるので電話連絡の上決めたい。 月1回くらい電話連絡できればうれしい。 毎月のサービス利用説明日をあらかじめ決めてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 特養やケアハウス(名前も知らなかった)についての知識が少なく、自分から離れたところは関係ないらしく助言がない。 松川のロングに行っているのに吉井田のケアマネなのはちょっと不安です。何か良い方法を取ってください。

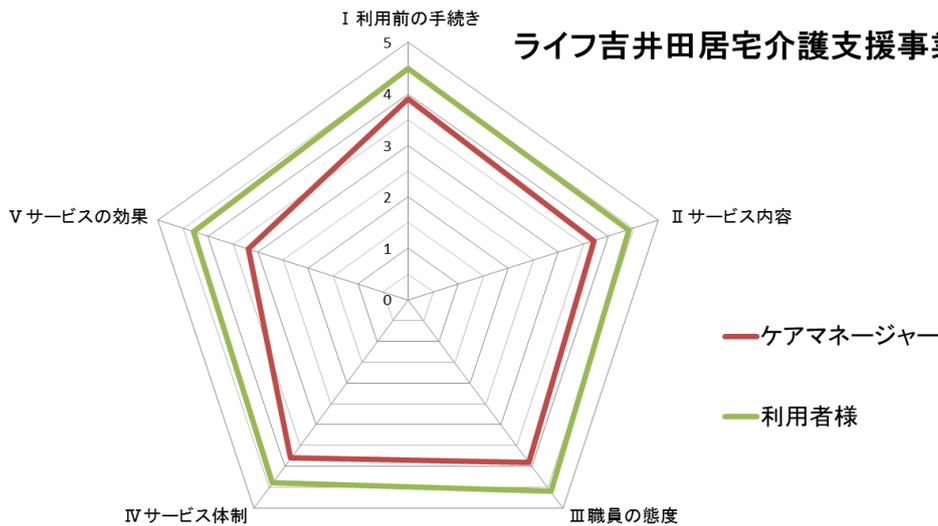
4. 居宅介護支援事業所の改善して欲しいところ

社会福祉法人ライフ・タイム・福島指定居宅介護支援事業所	ライフ吉井田居宅介護支援事業所
<ul style="list-style-type: none"> なかなか電話が繋がらない 急なショートステイの対応が柔軟にできたらと思います。 ケアマネジャーの変更をあまりしないで欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ケアマネをコロコロ変えないでほしい。 お料理教室の様子が時々お便りに掲載されますが、開催日などの予定表などをお知らせいただければ幸いです。介護食もマンネリ化してしまふ機会があれば参加してみたいと思っています。

5. その他、ご意見・ご要望について

社会福祉法人ライフ・タイム・福島指定居宅介護支援事業所	ライフ吉井田居宅介護支援事業所
<ul style="list-style-type: none"> いつか自分も介護が必要になった時にはお世話になります。 ケアマネジャーをはじめ送迎の職員の方もとても親切で安心してお世話になりたいと思います。 2人暮らしが継続できるようにお願いします。2人も高齢者なので心配な事もあります。 いつまでも今のまま継続してほしい。 対応する職員の人員増を希望。特に24時間事業所に増えたいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 今度からケアマネが変わったことも少しあるんですが、介護サービスというこの介護に明け暮れて自分のことをする時間がなく疲れてしまうことがあります。皆様のおかげで助けてもらっています。 未永くお願いいたします。 ライフタイム様、およびケアマネ様には父の代からお世話になっており本当に感謝しております。遠距離での介護なので精神的にも肉体的にも疲れますが、皆様のおかげで力を頂いています。本当にありがとうございます。

ライフ吉井田居宅介護支援事業所



【グラフより】
 グラフの形をみると、皆様からのアンケート結果は正五角形に近いが、自己評価の結果はいびつである。自己に厳しく行っており職員も常に向上しようと思っっている。今後正五角形に近づけていけるよう努力していきたい。

【今回の考察】

今回のアンケートは、サービスの質の向上を図るために実施させていただきありがとうございました。ご協力ありがとうございました。

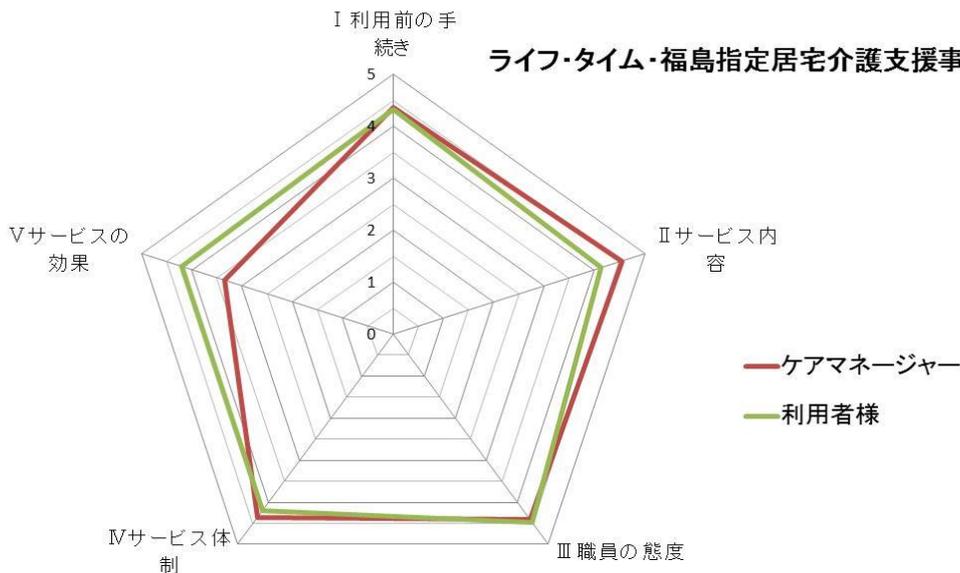
①ケアマネが介護保険制度をわかりやすい言葉で説明できるようにする（事業所内でマニュアル作成し勉強会の実施）

②事故や苦情等への対応として、契約時説明だけでなく、再度説明を行う機会を作り(例：介護認定更新時期など) 気軽に相談し易い体制、速やかな対応ができるようにする。

③ケアマネの役割・居宅介護支援サービスの効果が利用者・家族が感じられるようケアプランの作成、評価についてわかりやすく利用者様・ご家族様へ伝える。

以上の点を今後取り組んでいきます。この度はお忙しい中、皆さまの協力を頂きアンケートを実施出来たことに感謝致します。今後とも宜しくお願い致します。

ライフ・タイム・福島指定居宅介護支援事業所



【グラフより】
 グラフの形を見ると利用者様の結果は正五角形に近いがケアマネ自己評価がいびつである。特にサービス効果では自己に厳しく行っており長く在宅生活を続けられているご家族の介護負担軽減に職員が自身を持って効果を上げた評価でできることで今後正五角形に近づけて行けるように努力していきたい。

【今回の考察】

毎年今回のアンケートではサービスの質の向上を図るために実施させていただきました。ご協力ありがとうございました。ご協力ありがとうございました。

①介護保険制度や各介護サービスの内容や料金の説明等について分かりやすく確認しながら説明していきます。

②ご利用者様・ご家族様、介護サービス事業所との連携も密に図り柔軟な対応ができるようにしていきます。

電話連絡等、担当者不在の場合でもできる限り早急に対応できるようにしていきます。頂いた貴重な意見を無駄にしないように利用者様やご家族様のお話に耳を傾け思いに少しでも近づけるようにさらに細やかな対応を心がけいきたいと思っております。今後ともよろしく宜しくお願い致します。

介護保険法の改正により、平成18年4月から「介護サービス情報」の公表が始まりました。この制度は、利用者が介護サービス事業所を適切に選ぶため、事業所におけるサービスの質の確保・向上を目的とする情報提供のしくみです。公表は年1回行われるため、情報は毎年新しいものに更新されます。

財産目録等

資金収支計算書

(自)平成25年 4月 1日(至)平成26年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		決算	
事業活動による収入	介護保険事業収入	679,600,109	
	障害福祉サービス等事業収入	3,230,237	
	医療事業収入	9,227,640	
	経常経費寄附金収入	942,800	
	受取利息配当金収入	3,393	
	その他の収入	27,563,020	
	事業活動収入計(1)	720,567,199	
	事業活動による支出	人件費支出	455,501,533
		事業費支出	113,380,029
		事務費支出	82,352,883
支払利息支出		252,312	
その他の支出		1,078,793	
流動資産評価損等による資金減少額		18,222	
事業活動支出計(2)		652,583,772	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	67,983,427		
施設整備等による収入	施設整備等補助金収入	2,460,000	
	施設整備等寄附金収入	1,323,000	
	施設整備等収入計(4)	3,783,000	
	施設整備等による支出	設備資金借入金元金償還支出	679,404
固定資産取得支出		18,363,564	
施設整備等支出計(5)		19,042,968	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 15,259,968		
その他の収入	積立資産取崩収入	3,787,257	
	その他の活動収入計(7)	3,787,257	
	その他の活動による支出	積立資産支出	1,493,654
その他の活動支出計(8)		1,493,654	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	2,293,603		
予備費支出(10)	—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	55,017,062		
前期末支払資金残高(12)	302,588,229		
当期末支払資金残高(11)+(12)	357,605,291		

貸借対照表

平成26年 3月31日現在

資産の部		負債の部	
	当年度末		当年度末
流動資産	382,842,001	流動負債	39,283,778
現金預金	274,648,277	1年以内返済予定設備資金借入金	700,068
事業未収金	107,533,720	未払費用	23,637,742
未収補助金	629,004	預り金	20,785
立替金	31,000	職員預り金	1,577,763
		仮受金	420
		賞与引当金	13,347,000
固定資産	643,650,148	固定負債	22,719,445
基本財産	375,205,296	設備資金借入金	7,340,868
建物	325,809,533	退職給付引当金	15,378,577
土地	49,395,763	負債の部合計	62,003,223
その他の固定資産	268,444,852	純資産の部	
建物	105,496,145	基本金	268,600,420
構築物	1,299,552	第1号基本金	113,682,020
建物附属設備	6,011,077	第2号基本金	142,918,400
車両運搬具	20,478,634	第3号基本金	12,000,000
器具及び備品	25,817,981	国庫補助金等特別積立金	193,190,573
権利	90,299,936	次期繰越活動増減差額	502,697,933
ソフトウェア	3,652,950	(うち当期活動増減差額)	49,156,853
投資有価証券	10,000		
退職給付引当資産	15,378,577	純資産の部合計	964,488,926
資産の部合計	1,026,492,149	負債及び純資産の部合計	1,026,492,149

事業活動計算書

(自)平成25年 4月 1日(至)平成26年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		決算
サービス活動増減の部	介護保険事業収益	679,600,109
	障害福祉サービス等事業収益	3,230,237
	医療事業収益	9,227,640
	経常経費寄附金収益	942,800
	その他の収益	27,563,020
	サービス活動収益計(1)	693,000,786
	人件費	452,382,930
	事業費	113,380,029
	事務費	82,352,883
	減価償却費	40,518,454
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 17,250,283	
徴収不能額	18,222	
その他の費用	18,222	
サービス活動費用計(2)	671,402,235	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	21,598,551	
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	3,393
	その他のサービス活動外収益	27,563,020
	サービス活動外収益計(4)	27,566,413
	支払利息	252,312
その他のサービス活動外費用	1,078,793	
サービス活動外費用計(5)	1,331,105	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	26,235,308	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	47,833,859	
特別増減の部	施設整備等補助金収益	2,460,000
	施設整備等寄附金収益	1,323,000
	その他の特別収益	—
	特別収益計(8)	3,783,000
固定資産売却損・処分損	6	
国庫補助金等特別積立金積立額	2,460,000	
特別費用計(9)	2,460,006	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	1,322,994	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	49,156,853	
繰越活動増減差額(12)	453,541,080	
当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	502,697,933	
基本金取崩額(14)	—	
その他の積立金取崩額(15)	—	
その他の積立金積立額(16)	—	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	502,697,933	

財産目録

平成26年 3月31日現在

資産・負債の内訳		金額
(単位:円)		
I 資産の部		
1 流動資産		382,842,001
2 固定資産		
(1) 基本財産		
建物		325,809,533
土地		49,395,763
基本財産合計		375,205,296
(2) その他の固定資産		
建物		105,496,145
構築物		1,299,552
建物附属設備		6,011,077
車両運搬具		20,478,634
器具及び備品		25,817,981
権利		90,299,936
その他の固定資産		19,041,527
資産合計		1,026,492,149
II 負債の部		
1 流動負債		39,283,778
2 固定負債		22,719,445
負債合計		62,003,223